

湖西大学校への交換留学 月例報告書(12月分)

留学先大学:湖西大学校

氏名:村松果歩

◎期末考査

12月には期末考査がありました。今学期には専攻科目を多く履修したこともあり、試験での負担は多く、3つの講義において韓国人学生と同様の韓国語での論述試験を受けました。韓国語の理解はもちろん、授業の深い内容までの理解も必要になってくるので、授業後の復習が不可欠でした。

1学期に比べると成績は落ちてしまいましたが、韓国人学生と同じ条件で試験を受けるといういい機会になったと思います。

◎年越し

年越しももちろん韓国で迎えたのですが、同じ時期に別の学校から留学に来た友人とイベントを観覧しながら迎えました。韓国ではアイドルの野外フリーライブもイベントの一部としてあり、不思議な感覚でした。

◎留学を終えて

12月14日をもって学期が終了し、寮を退館した今は友人の家で生活しています。1年という期間は長いようであつという間で、私にとっても大きな影響を与えてくれました。海外での生活も、外国語で受ける試験も、様々なプログラムも、すべて初めてで緊張と期待が混ざった挑戦の1年だったと感じています。

留学前、留学開始当初には、特に金銭的な面における負担が多く、慣れない環境で外国語を使って生活するということがストレスでもありました。しかし、徐々に経験を積んでいくにつれて、挑戦をすることが楽しくなり、「当たって砕けろ」の精神で、あらゆる壁にぶつかって、悩んで、解決して、というプロセスを踏めるようになり、人生の中で大きく成長出来た1年になったと思います。

留学で得た経験を生かして、今後も恐れずにやりたいことを行動に移し、夢を実現できる人になりたいと思います。

